

ポピュレーション(人口)であそぼう

1

「役」については、「役一覧カード」をご覧ください。

ひとり5枚ずつカードをくばる。残りは山にしてふせる。じゃんけんで親をきめ、親はカードの国名と人口を言いながら、好みの1枚を出す。

2

時計回りで、親が出したカードと同じ役のカードを出す。**ワールドカード**は、あがりの時以外なら、いつでも出すことができる。

3

出せるものがない時は、山から1枚取る。取ったカードが出せれば出してもよい。出せるものがあったら出さなくても1枚取ることもOK。

4 みんなが出したカード

グラフ または 数字 で人口の多さをくらべる。

一周回った時点で人口が一番多いカードを出した人が次の親になる。人口が同じ時はじゃんけんで親を決める。親が決まったら場のカードをよける。新しい親は、カードの国名を言いながら、手持ちのカードから好みの1枚を出す。以下、③～④をくりかえす。

こんな時には!

親がワールドカードか役がふたつあるカードを出した → 親がその回に使う役を宣言する。

5

手札が残り1枚になる時には、**こっきっき!**と宣言する。言い忘れて誰かにアウトと言われたら山から2枚取る。**こっきっき!**を宣言したカードが、その回に人口が一番多いカードだったら、次の親になり、最後の1枚を出してあがる。他の人が親になった場合でも、親が出したカードと同じ役のカードをもっていれば、あがることできる。最初の1人があがったら1回戦おわり。

6

負けた人は手持ちのカードの点数(左上の数字)を合計して、マイナス得点となる。勝った人は、負けた人全員の得点を合計した数をプラス得点する。

こっきっき得点表 2回戦の得点 合計の得点

なまえ	1回戦	2回戦	3回戦
	+15	-8	
	-5	+10	+7
	-10	-2	+5

得点表は、楽知ん研究所ウェブサイトからダウンロードできます。ウェブサイトには、ほかにも「世界を見渡す国旗グラフ」や「遊び方ガイド」などもありますのでぜひご利用ください。

<https://luctin.org/kokkikki-2>

リッチ(お金持ち度)であそぼう

「リッチ」の場合は、人口のかわりにお金持ち度(1人当たりのGDP)の大きさを勝負する。あとはポピュレーションの遊び方と同じ。

「リッチ」には**逆転カード**がさらに1枚追加(国際赤十字赤月社連盟カード)される。**逆転カード**で**逆転宣言**すると価値が**逆転**し**お金持ち度**が低いカードが強くなる。**逆転カード**は、あがりの時以外なら、いつでも出すことができる。

逆転カードを出した人は、**逆転**するかしないかを宣言する。**逆転**すると、その回から価値が**逆転**し、**お金持ち度**が一番低いカードを出した人が次の親になる。**逆転**しない時は、**お金持ち度**が0のカードとして、そのままゲームを続ける。

7 ゲームになれたら、逆転カード!

バチカン市国は**逆転カード**としても使えるよ。**逆転カード**は、出したとたんに**人口が少ないカード**が勝ちになる!**だから、バチカン市国が最強になるのだ!****バチカン市国はワールドカード**なのでいつでも出せるけれど、手札が残り1枚になるとき出すと、必ずあがっちゃうので出せません。手札が3枚以上ある時につかってね!